

マンガ大賞

Cartoon grand prize

2009

マンガ読みが選ぶ 2008 年の一推 !!

報道資料

2009 年 3 月 24 日

マンガ大賞2009決定！マンガ読みが選ぶ2008年の一推は

「ちはやふる」末次由紀



【©末次由紀 / 講談社】

2008年のマンガ大賞は
大接戦での102pt獲得！

「ちはやふる」が大賞受賞！

102pt



【©末次由紀 / 講談社】

マンガ大賞最終選考ノミネート作品

94pt

『宇宙兄弟』
小山宙哉

65pt

『3月のライオン』
羽海野チカ

47pt

『深夜食堂』
阿部夜郎

46pt

『青春少年マガジン 1978～1983』
小林まこと

45pt

『聖☆おにいさん』
中村光

43pt

『とめはねっ！ 鈴里高校書道部』
河合克敏

36pt

『ママはテンパリスト』
東村アキコ

25pt

『トリコ』
島袋光年

15pt

『よんでますよ、アザゼルさん。』
久保保久

※ポイントの集計方法は
1位→3pt 2位→2pt 3位→1pt
の投票された数の合計によって決められています。

非ノミネート作品（一次投票 89人 二次投票 87人）

BLACK LAGOON/Boichi 作品集 HOTEL /CLOTHROAD/
DMC/flat/FLIP-FLAP/FRONT MISSION DOG LIFE & DOG
STYLE/GIANT KILLING/GO-ON！ /Kiss×sis/LIAR
GAME/MOON/PEACE MAKER/PLUTO/Qping/Start Me Up
-Sugar & spice 8-/ アオイホノオ / アベックパンチ / イヌニン -
犬神人 -/ イルミナシオン / イロドリミドリ / ヴィンランドサガ / うご
かし屋 / うさぎドロップ / うちの妻ってどうでしょう？ / 美しいこと /
エンゼルバンク / おかめ日和 / おとめ妖怪ざくろ / おのぼり物語 / お
まかせ精霊 / おもいでエマノン / おやすみブンブン / オレたま〜オレ
が地球を救うって〜 / お一人様物語 / お茶にごす / かぶく者 / カブの
イサキ / からん / キーチVS / キス&ネバークライ / キスよりも早く /
きのう何食べた？ / ギャラクシー銀座 / きんぼし / くおんのもり（も
りは本が3本の森という漢字です） / ぐらしのいずみ / くるねこ / 月
光条例 / コーヒーガールズ攻略バイブル / この世界の片隅に / ささめ
きこと / サムライカアサン / サンケンロック / シマシマ / ストロボエッ
ジ / それでも町は廻っている / チェーザレ / デボネア・ドライブ / と
らドラ！ / ナチュン / ネイチャージモン / ノーバディクライ / のらみみ
/ はちみつの花 / ビアティチュード / ヒストリエ / ひみこい / ファイ
ブ / ファムファタル 〜運命の女〜 / ファンタジウム / フダンシズム
-腐男子主義- / ブラム学園 / ブランコ / へうげもの / べしゃり暮らし
/ ヘタリア / へんしんものがたり / マイガール / まじかるストロベ
リー / まつのべっ！ / ミカルん X / ミス・ポピーシードのメルヘン横
町 / ミスミソウ / ムダツモ無き改革 / メンズ校 / もっけ / もやしもん
/ ゆうやみ特攻隊 / よつぱと！ / よにんぐらし / ラウンダバウト / ラッ
キー / リアル・クロース / リカってば！ / 愛気 / 悪魔とラブソング /
雨無村役場産業課兼観光係 / 駅から5分 / 俺はまだ本気出してないだ
け / 俺様ティーチャー / 夏目友人帳 / 海街 diary / 海獣の子供 / 外天の
夏 / 奇跡のヒト / 機動旅団八福神 / 極道の食卓 / 極道めし / 勤しめ！
仁岡先生 / 金魚屋古書店 / 金剛番長 / 君に届け / 劇画漂流 / 潔く柔く
/ 結婚しなくていいですか。 / 好きっていいなよ。 / 坂道のアポロン /
山本善次郎と申します / 私はシャドウ / 弱虫ペダル / 女の子の食卓 /
少女ファイト / 笑うかのご様 / 新・自虐の詩〜ロボット小雪 / 神のみ
ぞ知るセカイ / 人形芝居 / 壬生義士伝 / 数学ガール / 星は歌う / 青空
エール / 絶対★アイドル / 総天然色乙女組 / 大奥 / 大東京トイボッ
クス / 町でうわさの天狗の子 / 天頭祭 / 天体戦士サンレッド / 電波の城
/ 賭博霸王伝 零 / 同級生 / 謎の彼女 X / 日常 / 年刊中年チャンプ / 白
竜 LEGEND / 秘密〜トップシークレット〜 / 百合星人ナオコサン /
百舌谷さん逆上する / 貧乏神が！ / 不思議な少年 / 片恋の日記少女 /
放課後ウインド・オーケストラ / 放浪息子 / 僕の小規模な生活 / 堀田
/ 万福児 / 夢見る古都 / 妄想戦記 / ロボット残党兵 / 夜、海へ還るバ
ス / 臨死！！江古田ちゃん / 鈴木先生 / 恋の心に黒い羽 / 恋の話がし
たい / 恋愛ラボ / 論理少女 / 惑星のさみだれ

このたび、書店員を中心にした各界のマンガ好きが選ぶ、2008 年の一押しマンガ、マンガ大賞 2009 が、決定し、東京千代田区有楽町・イマジンスタジオで表彰式が行われ、第 2 回目、本年度のマンガ大賞が、

『ちはやふる』 末次由紀

Be-Love(講談社)

に決定致しました。
お知らせ致します。

選考員は、
第 1 次選考には、89 名が参加。
第 2 次選考は、87 名が参加。
選考員の方は、すべて、ノーギャラ・ボランティアで、
のべ数千冊のマンガを読み、選考をしていただきました。

○作者のコメント
※別紙参照

○選考について

選考対象：2008 年 1 月 1 日～2008 年 12 月 31 日に単行本が出版された作品で、
最大巻数が 8 巻までのマンガ作品。

選考方法：

第 1 次選考：各選考員が、「マンガ大賞」に推薦したい作品、最大 5 作品を選考。

第 2 次選考：第 1 次選考で投票数が多かった 10 作品をノミネート作品とし、

選考員は、全ノミネート作品を読んだ上で、上位 3 作品を選考し、

集計の上、『マンガ大賞』を決定。

<FAQ>

Q. どういう動機で始めたんですか？
A.

年間に何百冊もマンガを読む読者は、
「これはぜひ、他の人にも読んでもらいたい！」と思うような、
面白いマンガに出会うことがあります。

一方で、マンガは、年間およそ一万点の新刊が出版され、
ただでさえ選択肢が多いのに、
書店の店頭では、ビニールがかけられていて、
店頭で、試し読みができない場合も、少なくありません。

そこで、面白いマンガを周りのひとに宣伝したい読者が、
「このマンガはこんなに面白いよ！」と、
マンガに興味はあるけれど、
それほどディープではないひとに伝えるために、始めました。

いろんな方が、マンガ大賞をひとつのきっかけに、
面白いマンガに出会ってもらえたら、幸いです。

あと、マンガ読者として、ほかのマンガ読者の意見を集めることで、
面白いマンガを見逃さずに、貪欲に読みたい！
という気持ちもあります。

Q. 選考員は、どうやって選んでいるの？
A.

今回に関しては、
普段からマンガの現場でマンガに接している実行委員会のメンバーが、
「この人はマンガに対して熱を持っている！」
と直接存じ上げている方に、声をかけて、集まって頂きました。

なお、マンガが売れることに直接の利害関係がある
マンガ家さん本人や、編集者の方、ブックデザイナーの方は、
公正を期するために、選考員にはなっていないでいます。

Q. なぜ、投票対象が、8 巻までなの？
A.

だいたい、一番単行本が出るのが早い週刊連載で、
3 ヶ月に 1 巻、新刊が出版されます。年に 4 回 x 2 年で、8 巻です。

それだけの期間があれば、
人に勧めたいマンガの面白さは、発揮されていると思います。

逆にそれ以上の長さのものは、
面白さは世間に知れ渡っているだろう、
ということで、8 巻までを対象にしました。

あと、これ以上長いと、
気軽に手に取るには、ちょっと量がありすぎるかな、
というもあります。

Q. 運営のコストはどうなっているの？
A.

公正を旨とする企画意図からして、
営利を追求することはなじまないので、

サイトのデザイン、運営、ロゴ制作、ほか、
すべて、趣旨に賛同してくださった方をお願いして、
ボランティア、ノーギャラです。

選考員の方、ほか協力スタッフの方、
「マンガの話をしながら酒が飲みたい」を合い言葉に、
皆さん手弁当で参加して頂いております。

Special thanks.
ロゴデザイン：関 善之

『ちはやふる』 末次由紀

Be-Love(講談社)

に決定致しました。
お知らせ致します。

○作者のコメント

この度は、「ちはやふる」をまんが大賞2009の大賞に選んで下さって、ありがとうございます。
本日の授賞式への欠席を、まず深くお詫び申し上げます。

賞など無縁のこれまでだったので、未だにまんが大賞を受賞したことが信じられません。

講談社のBELOVEでまんの仕事を再開して約2年、
まんがを描くかチョコレートを食べるか取材に行くかの毎日でした。

ボツをたくさんもらいつつも、まんがばかり描ける毎日が楽しくて、それだけでもう充分で、今年の一月末のまんが大賞ノミネート10作品に入ったことを知った時は、「こんなに面白くて立派な漫画家さん達と同じところに名前が並んでいる」ということが感動的に嬉しくて、今度こそ溢れるぞというくらい充分でした。
しかし、その後に予想もしない大賞受賞の報を聞き、充分を通り越してボロボロ泣いてしまいました。

マンガを描いてきただけの2年です。
でもその「末次由紀がまんがを描く」ための場を下さった人がいて、
「末次由紀のまんがをいいものにする」ために協力して下さった人がいて、
「末次由紀にもう間違いをさせない」ために最大限努力して下さった人がいます。
そしてなにより、根気強くもう一度まんがを描くことを待っててくれた読者のみなさん。

「ちはやふる」はそういうたくさんの人の思いの上で育ちました。

私だけの作品じゃないという思いでこれまでも描いてきましたが、
今回まんが大賞に選んで頂き、多くの書店員の皆さん、選考委員の皆さんに受け入れて頂いて、
「ちはやふる」はますます私だけのものではなくなりました。

そう思わせてくれたたくさんのみなさん、本当にありがとうございました。
どれだけ言っても足りないのですが、本当にありがとうございました。

直接この場でみなさんにお礼が言えず、本当に申し訳ありません。
このまんが大賞が生まれるに当たって注ぎ込まれた書店員さん達の愛情を思うと、
後からでもお一人お一人に握手をしに行きたい思いに駆られます。

「ちはやふる」はまだまだこれから続いていきます。
作中の千早たちが元気にかかるたバカのまま突き進めるよう、
より一層集中して描いていきます。
一人でも多くの方に手に取って頂けるように、スタッフ・編集部の方と
精進していきますので、これからもどうかどうかよろしくお願い致します。

末次 由紀